

第1回サピエンス進化医学研究センター研究交流セミナー

# パレオゲノム解析手法の紹介

－ 基礎から最新動向までを俯瞰する －

## 趣旨

学内外での研究交流や知識・技術共有等を主として当研究センターが実施する様々な研究分野に関する最新動向（トレンド）やその分野の基本となる研究知識や基礎技術の紹介を行います。

## 講演者

石谷 孔司（サピエンス進化医学研究センター・助教）

## 概要

遺跡から出土した古人骨試料からのゲノム分析（パレオゲノム）により古代人の遺伝情報の取得やそこからの表現形質推定が可能となっている。しかしながら、古DNAは現代DNAと異なり、生物死後に生じたダメージや外因性DNAによる汚染が存在することから、その分析と解釈には注意を要する。さらに、パレオゲノム研究に用いられる解析手法の中には集団遺伝学的解析を含め専門知識が必要とされる解析手法も多い。そこで、本セミナーでは、古DNA（パレオゲノム）の解析に関する基礎的な手法や最新の研究動向について実データを紹介しながら概説する。特に、品質管理から変異解析、集団遺伝解析まで、昨今の古DNA研究の主要トピックや専門用語を解説しつつ、パレオゲノム解析の基礎から最新動向までを俯瞰したい。

## 日時

2024年 11月 18日（月） 17:00～18:00

（※セミナー終了後は会場の利用終了時刻まで自由に質疑・討論可能です）

## 場所

金沢大学医学部図書館・十全記念スタジオ

会場案内はこちら→



## 参加方法

事前登録無（どなたでもご参加いただけます）